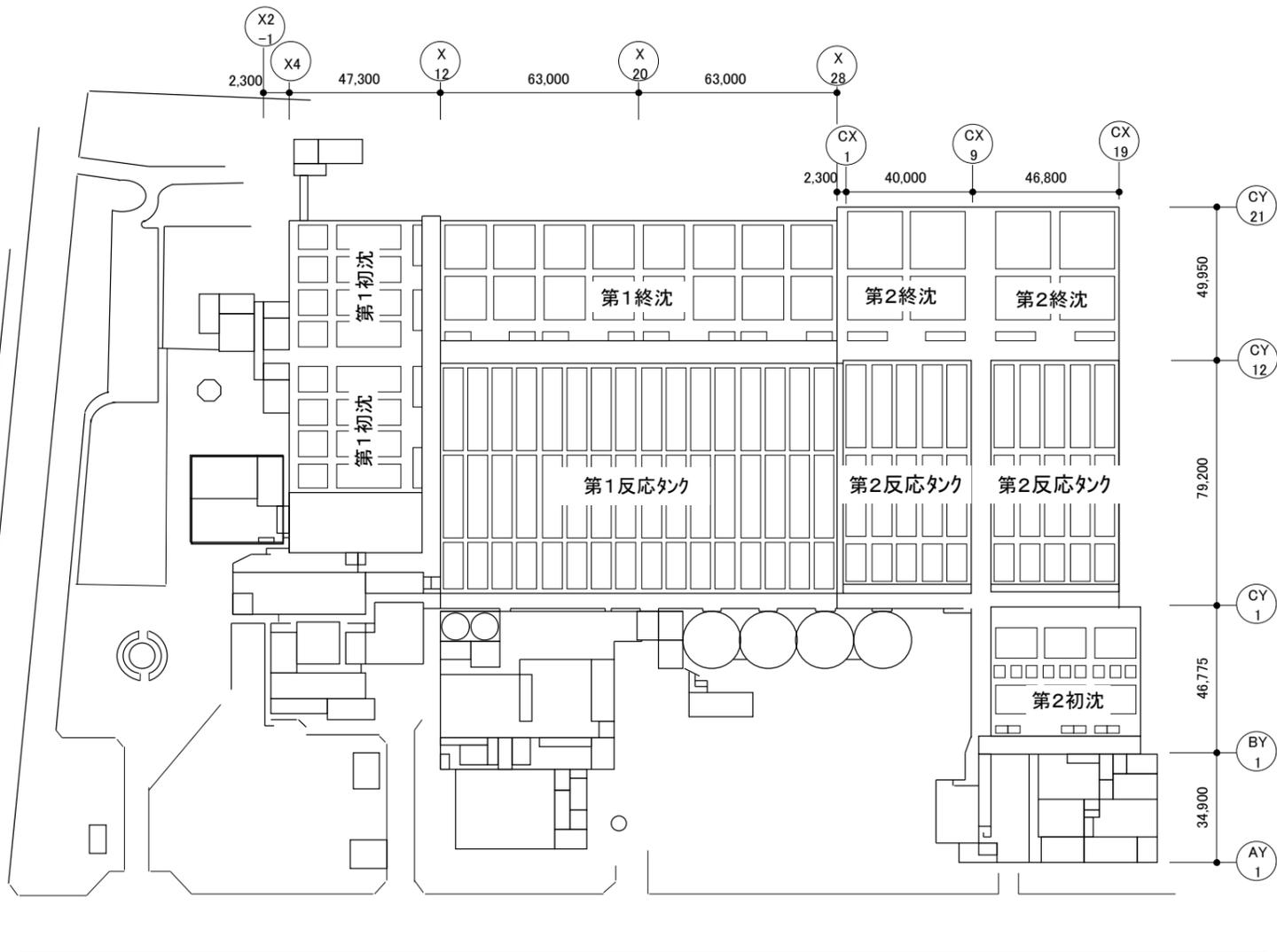


位置図 (1/20000)

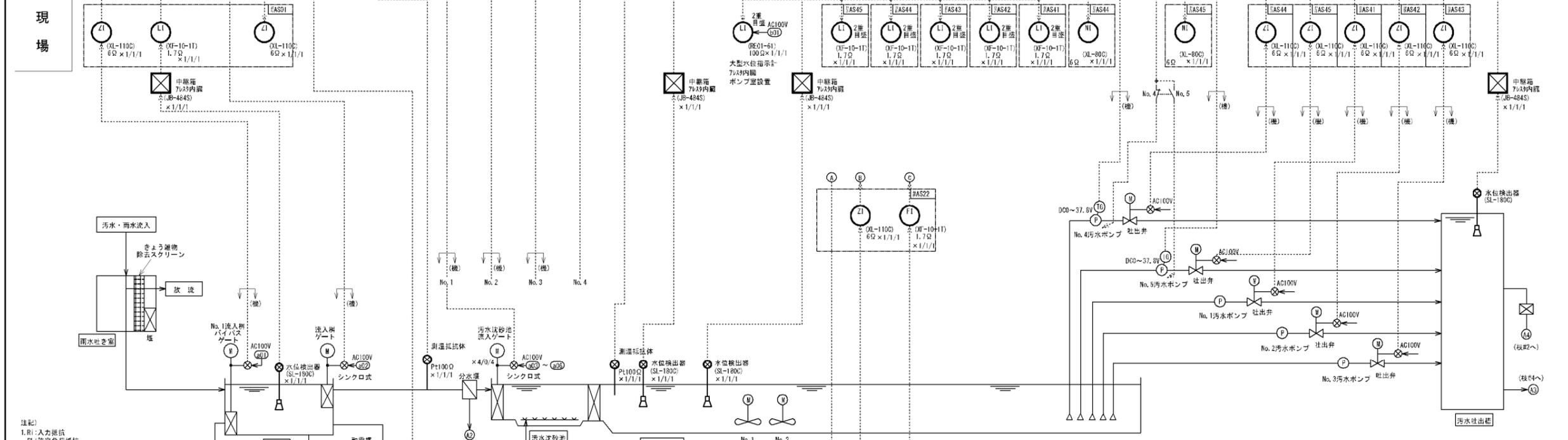
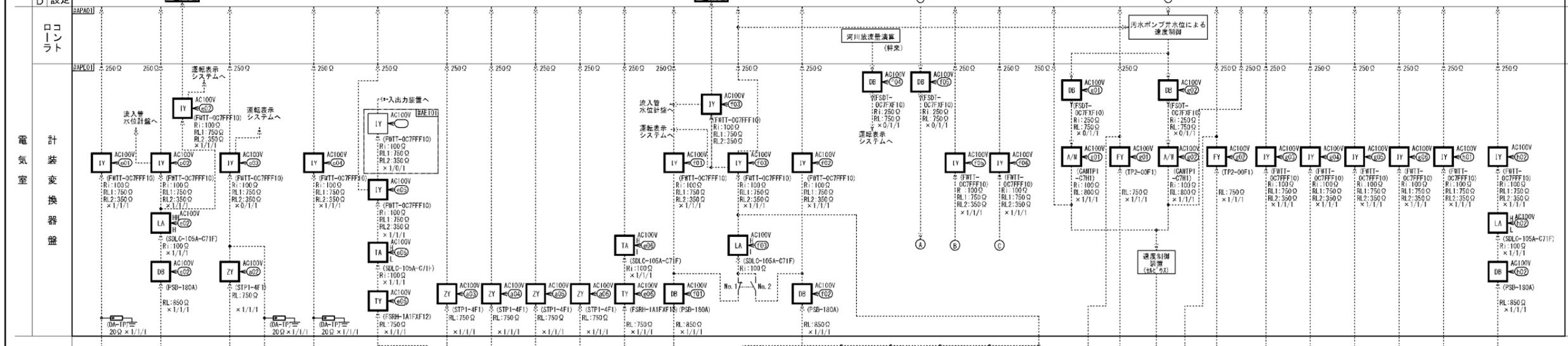
札幌市西区八軒9条西7丁目 新川水再生プラザ



全体配置図(1/2000)

札幌市下水道河川局事業推進部				1 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	位置図・配置図			Scale 図示 令和5年 6月
所長	係長	設 計 任	製 図	

ループ名称	測定範囲	数量	既設	設置	中央	表示	設定
No.1 流入側バイパスゲート開度	0~240 cm	1	○	○	○	○	○
流入側ゲート開度	0~9	1	○	○	○	○	○
流入側ゲート開度	0~270	1	○	○	○	○	○
接合側バイパスゲート開度	0~270	1	○	○	○	○	○
流入側	0~50	1	○	○	○	○	○
No.1 汚水汚泥池流入ゲート開度	0~120	1	○	○	○	○	○
No.2 汚水汚泥池流入ゲート開度	0~120	1	○	○	○	○	○
No.3 汚水汚泥池流入ゲート開度	0~120	1	○	○	○	○	○
No.4 汚水汚泥池流入ゲート開度	0~120	1	○	○	○	○	○
汚水ポンプ排水	0~50	1	○	○	○	○	○
No.1 汚水ポンプ排水水位	-2.5~4 TPa (0~6.5m)	1	○	○	○	○	○
汚水ポンプ排水水位	-2.5~4 TPa (0~6.5m)	1	○	○	○	○	○
No.2 汚水ポンプ排水水位	-2.5~4 TPa (0~6.5m)	1	○	○	○	○	○
洗砂池風量調節弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
洗砂池風量調節弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
洗砂池風量	0~30.0 m³/min	1	○	○	○	○	○
No.4 汚水ポンプ運転回数	0~600 回	1	○	○	○	○	○
No.4 汚水ポンプ運転回数	0~600 回	1	○	○	○	○	○
No.4-5 汚水ポンプ運転回数	0~5 回	1	○	○	○	○	○
No.5 汚水ポンプ運転回数	0~600 回	1	○	○	○	○	○
No.5 汚水ポンプ運転回数	0~600 回	1	○	○	○	○	○
No.4 汚水ポンプ吐出弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.5 汚水ポンプ吐出弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.1 汚水ポンプ吐出弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.2 汚水ポンプ吐出弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.3 汚水ポンプ吐出弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
汚水ポンプ吐出弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○



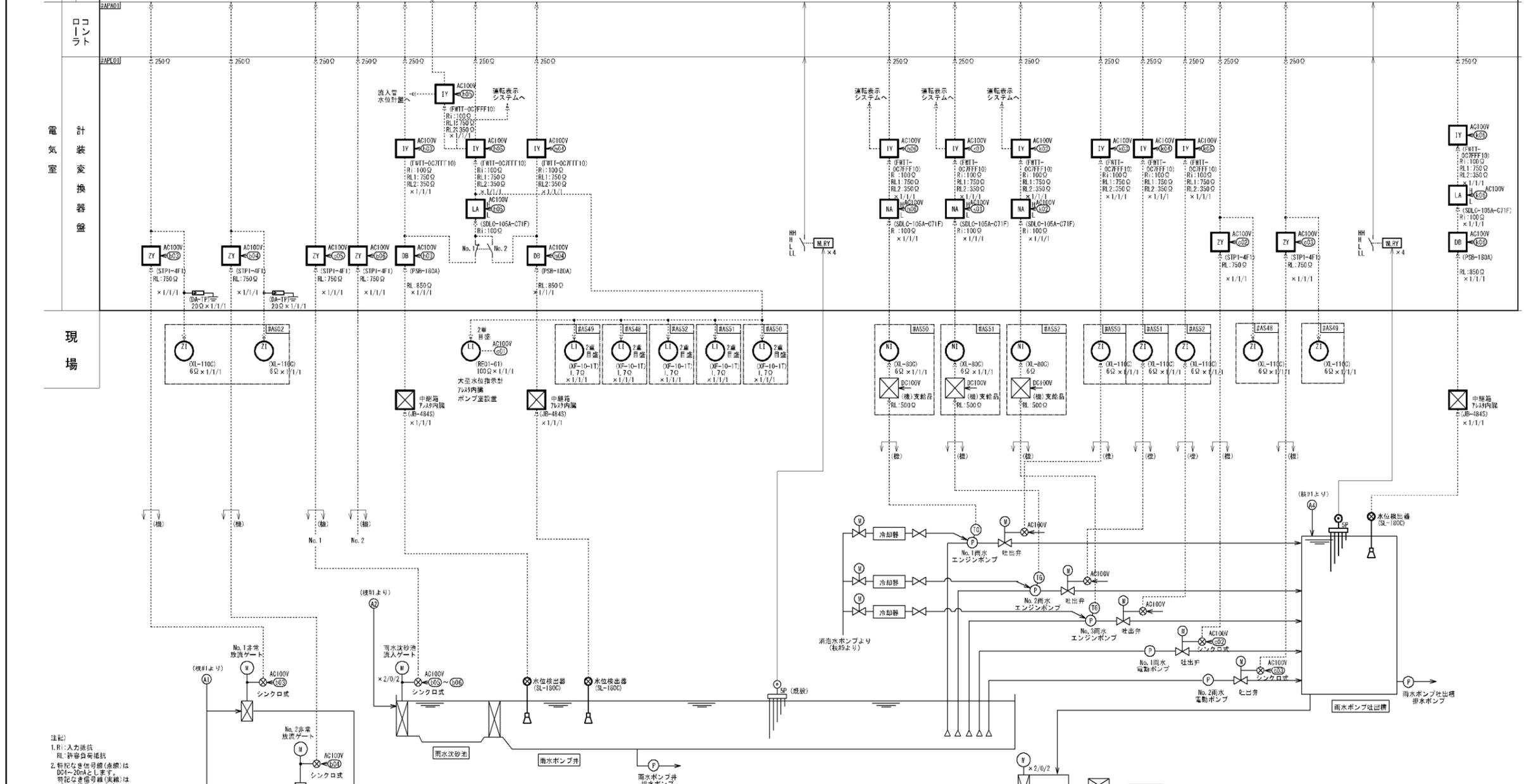
注記
 1. R1: 入力抵抗
 R2: 制御負荷抵抗
 2. 特記なき符号線(点線)は DC1~20mAとします。特記なき符号線(実線)は 1/1.5とします。
 3. 負数の記載方法は 2.0/2.2
 4. *印の機器詳細は機能仕様書を参照ください。

点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ①

札幌市下水道河川局事業推進部		2
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務	
図面名	フローシート第1処理施設 ①	15
所長	係長	
設主	計任	製図
Scale		No Scale
		令和5年 6月

ループ名称	測定範囲	数量	設定	既全	中央	LCD	表示	設定
No.1 非常放流ゲート開度	0~220 cm	1	1	1	○	○		
No.2 非常放流ゲート開度	0~220 cm	1	1	1	○	○		
No.1 雨水注砂池流入ゲート開度	0~200 cm	1	1	1	○	○		
No.2 雨水注砂池流入ゲート開度	0~200 cm	1	1	1	○	○		
No.1 雨水ポンプ井水位	-2.5~4 TPa (0~6.5m)	1	1	1	○	○		
No.2 雨水ポンプ井水位	-2.5~4 TPa (0~6.5m)	1	1	1	○	○		
No.2 雨水ポンプ井水位	-2.5~4 TPa (0~6.5m)	1	1	1	○	○		
雨水ポンプ井水位(注)		1	1	1	○	○		
No.1 雨水エンジンポンプ水位	0~1500 ml/l	1	1	1	○	○		
No.2 雨水エンジンポンプ水位	0~1500 ml/l	1	1	1	○	○		
No.3 雨水エンジンポンプ水位	0~1500 ml/l	1	1	1	○	○		
No.1 雨水エンジンポンプ水位	0~100 %	1	1	1	○	○		
No.2 雨水エンジンポンプ水位	0~100 %	1	1	1	○	○		
No.3 雨水エンジンポンプ水位	0~100 %	1	1	1	○	○		
No.1 雨水エンジンポンプ水位	0~100 %	1	1	1	○	○		
No.2 雨水エンジンポンプ水位	0~100 %	1	1	1	○	○		
雨水ポンプ吐出水量(注)		1	1	1	○	○		
雨水ポンプ吐出水量	5~11.5 TPa	1	1	1	○	○		

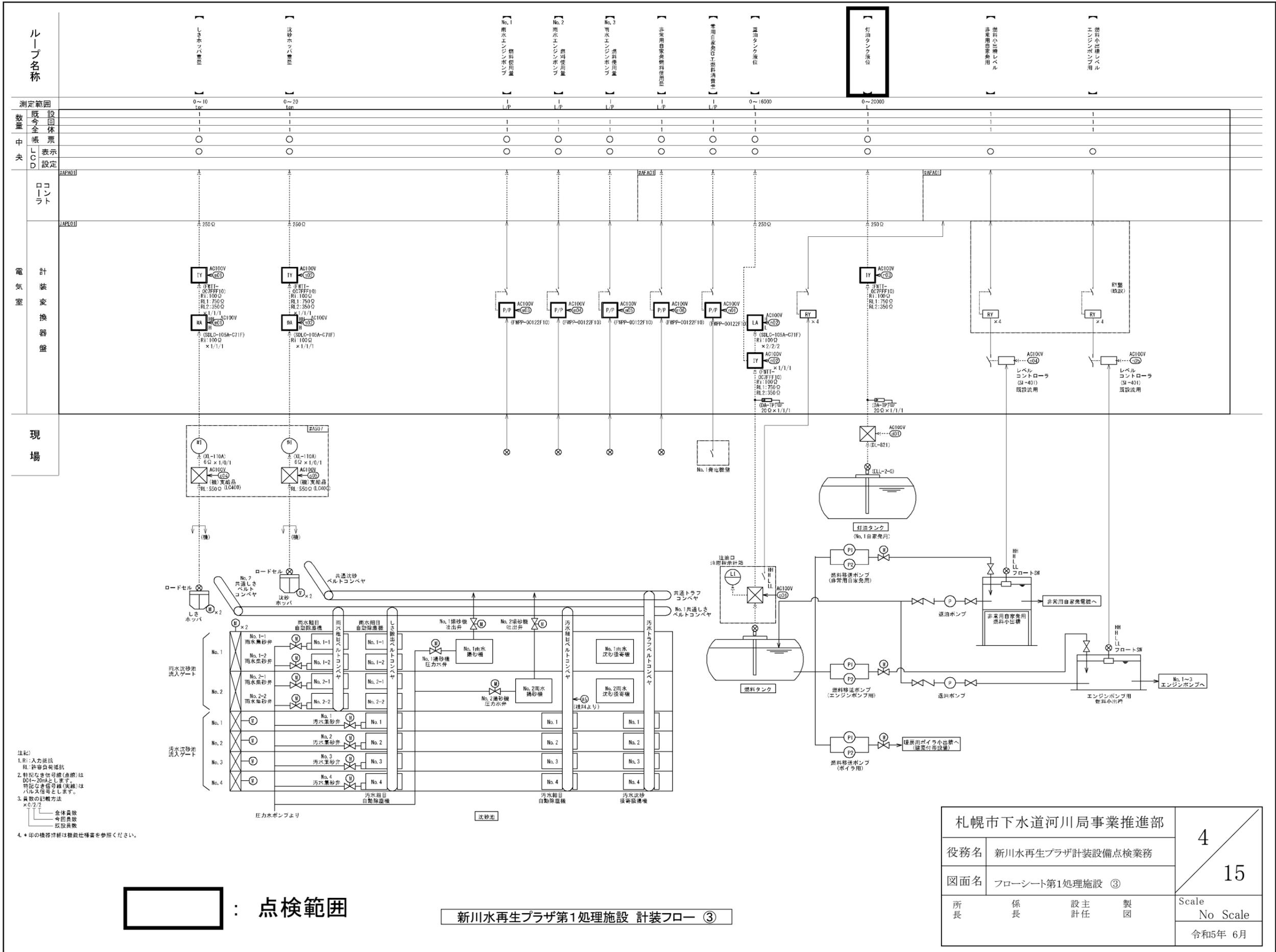


- 注記
- R: 入力抵抗
 - 許容負荷抵抗
 - 許容電圧(産線)は DC1~20Vとします。特記なき信号種(実線)はハルシ信号とします。
 - 負数の記載方法
×0/2/2 全体負数
×0/2/2 命令負数
×0/2/2 既設負数

点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ②

札幌市下水道河川局事業推進部		3	
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務		
図面名	フローシート第1処理施設 ②	15	
所長	係長		設主
Scale		No Scale	
		令和5年 6月	



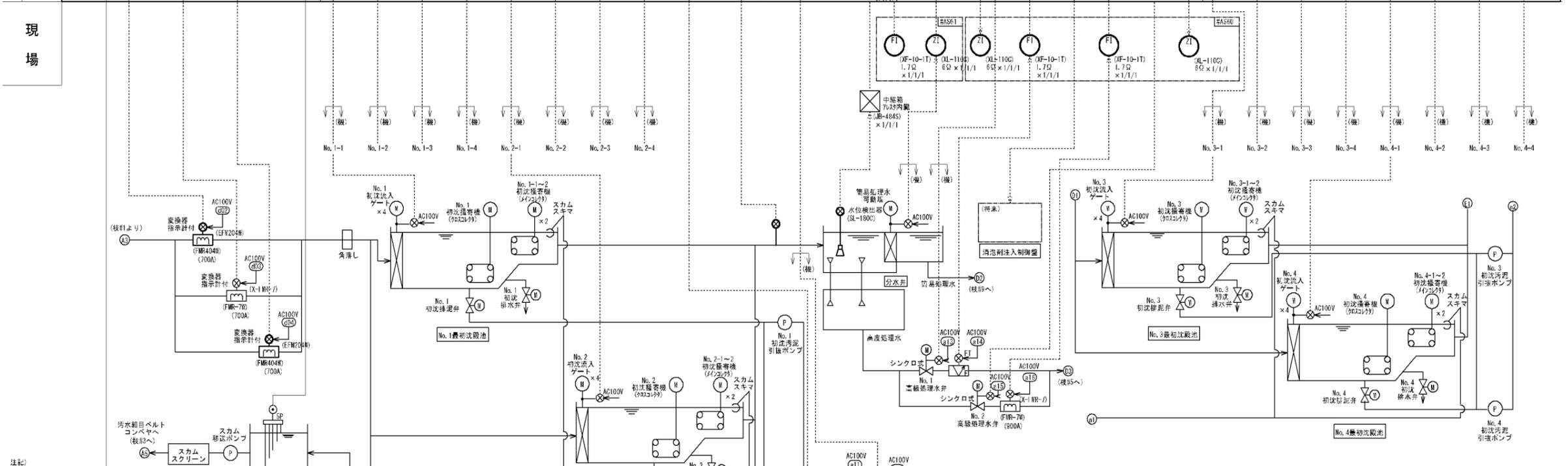
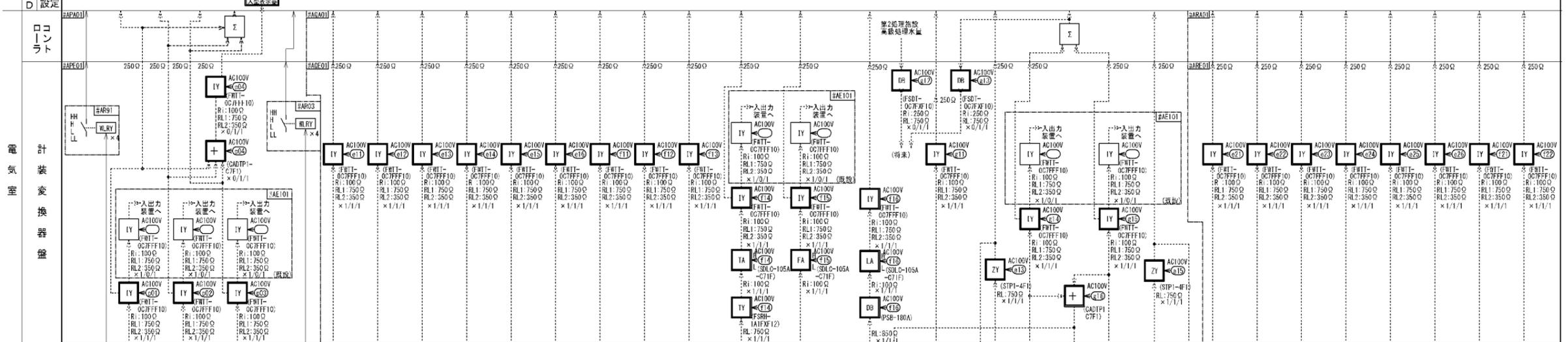
注記)
 1. R:入力抵抗
 RL:許容負荷抵抗
 2. 特記なき信号線(虚線)は
 0V~20mAとし、
 特記なき信号線(実線)は
 ハルス信号とします。
 3. 負数の記載方法
 ×0.5等
 全体負数
 今回負数
 取扱い負数
 4. *印の機器詳細は機能仕様書を参照ください。

 : 点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ③

札幌市下水道河川局事業推進部				4 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第1処理施設 ③			Scale No Scale 令和5年 6月
所長	係長	設主 計任	製 図	

ループ名称	測定範囲	数量	既設	設置	中央	表示	設定
【スカム排水ビット水位】	0~8000	1	○	○	○	○	
No.1 汚水流入水量	0~8000	1	○	○	○	○	
No.2 汚水流入水量	0~8000	1	○	○	○	○	
No.3 汚水流入水量	0~8000	1	○	○	○	○	
汚水配管流入水量	0~432×10 ³ 0~18000	1	○	○	○	○	
【初期処理水量（濃度）】	0~65	1	○	○	○	○	
No.1-1 初沈流入ゲート開度	0~65	1	○	○	○	○	
No.1-2 初沈流入ゲート開度	0~65	1	○	○	○	○	
No.1-3 初沈流入ゲート開度	0~65	1	○	○	○	○	
No.1-4 初沈流入ゲート開度	0~65	1	○	○	○	○	
No.2-1 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.2-2 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.2-3 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.2-4 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
【初沈汚泥濃度】	0~2	1	○	○	○	○	
【初沈汚泥濃度】	0~50	1	○	○	○	○	
【初沈汚泥濃度】	0~450	1	○	○	○	○	
【分排水水位】	0~2	1	○	○	○	○	
【第2処理施設高濃度処理水量】	0~18750	1	○	○	○	○	
【第2処理施設高濃度処理水量】	0~150	1	○	○	○	○	
【第2処理施設高濃度処理水量】	0~100	1	○	○	○	○	
No.1 高級処理水可動水量	0~3000	1	○	○	○	○	
No.2 高級処理水可動水量	0~15000	1	○	○	○	○	
No.2 高級処理水可動水量	0~5000	1	○	○	○	○	
No.2 高級処理水可動水量	0~100	1	○	○	○	○	
No.3-1 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.3-2 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.3-3 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.3-4 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.4-1 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.4-2 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.4-3 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	
No.4-4 初沈流入ゲート開度	0~60	1	○	○	○	○	

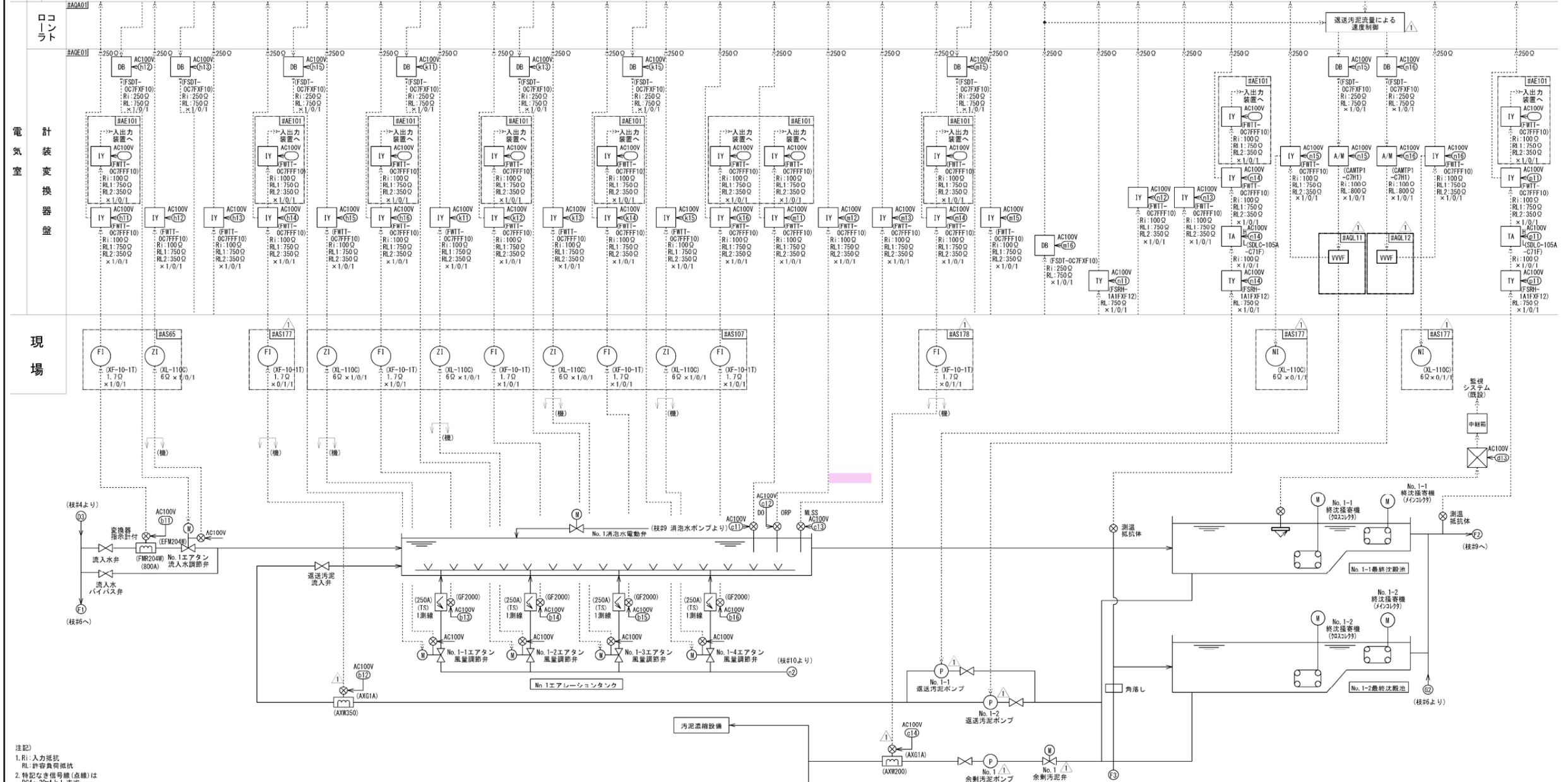


注記
 1. RI:入力抵抗
 RL:許容負荷抵抗
 2. 特記なき符号線(点線)は
 0.1~20mAとしませう。
 特記なき符号線(実線)は
 ハルシ信号としませう。
 3. 負数の記載方法
 ×0.2?
 全体負数
 半負数
 既設負数
 4. *印の機器詳細は機能仕様書を参照ください。

点検範囲 **新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ④**

札幌市下水道河川局事業推進部				5
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第1処理施設 ④		15	
所長	係長	設計	製図	Scale No Scale
				令和5年 6月

ループ名称	測定範囲	数量	既設	設置	中央	表示	設定
No.1 反応タンク流入量	0~4000 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
No.1 反応水調弁開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
予備	~	1	○	○	○	○	○
1系 返送汚泥流量	0~1500 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
No.1-1 反応タンク開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.1-1 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No.1-2 反応タンク開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.1-2 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No.1-3 反応タンク開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.1-3 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No.1-4 反応タンク開度	0~100 %	1	○	○	○	○	○
No.1-4 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No.1 反応タンクDO	0~10 mg/L	1	○	○	○	○	○
No.1 反応タンクORP	-700~700 mV	1	○	○	○	○	○
No.1 反応タンクMLSS	0~3000 mg/L	1	○	○	○	○	○
余剰汚泥流量	0~300 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
予備	~	1	○	○	○	○	○
予備	~	1	○	○	○	○	○
予備	~	1	○	○	○	○	○
予備	~	1	○	○	○	○	○
予備	~	1	○	○	○	○	○
No.1 反応タンク流出水量	0~50 t	1	○	○	○	○	○
No.1-1 返送汚泥ポンプ回転数	0~100% 0~1470rpm-1	1	○	○	○	○	○
1系 返送汚泥流量設定	0~1500 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
No.1-2 返送汚泥ポンプ回転数	0~100% 0~1470rpm-1	1	○	○	○	○	○
No.1 終送汚泥開度	0~10 m	1	○	○	○	○	○
No.1 終送汚泥水温	0~50 ℃	1	○	○	○	○	○

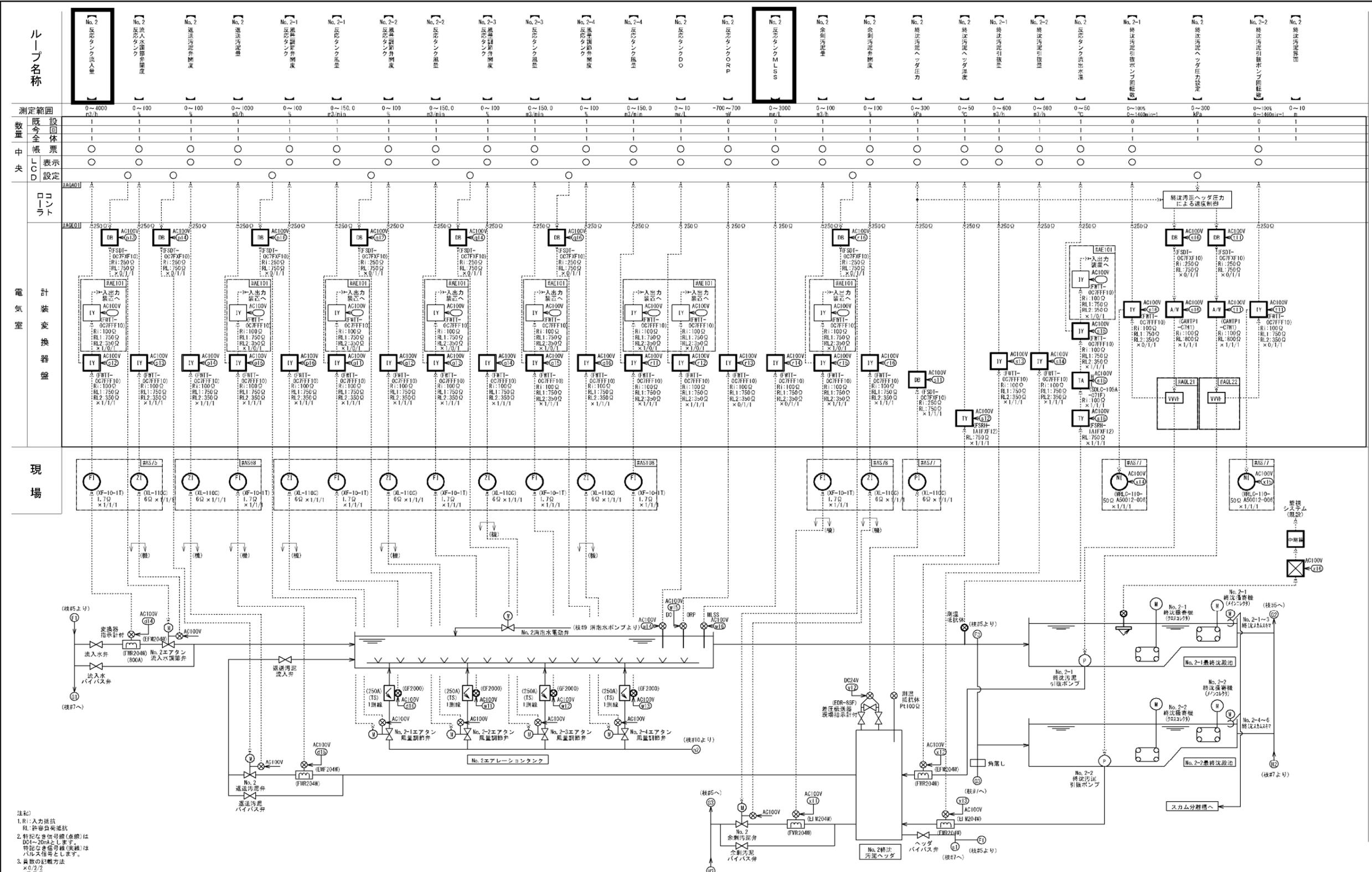


注記
 1. Ri:入力抵抗
 RL:許容負荷抵抗
 2. 特記なき信号線(点線)は
 DC1~20mAとします
 特記なき信号線(実線)は
 ハルス信号とします。
 3. 負数の記載方法
 ×0/2/2
 全体負数
 今回負数
 既設負数
 4. *印の機器詳細は機能仕様書を参照ください。

： 点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ⑤

札幌市下水道河川局事業推進部				6
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第1処理施設 ⑤			15
所長	係長	設主任	製図	
Scale				No Scale
				令和5年 6月



ループ名称	測定範囲	数量	既設	設	中央	表示	設定
No. 2 反応タンク流入量	0~4000 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2 反応タンク	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 2 反応タンク	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 2 反応タンク	0~1000 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2-1 反応タンク	0~150.0 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2-1 反応タンク	0~150.0 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2-2 反応タンク	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 2-2 反応タンク	0~150.0 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2-3 反応タンク	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 2-3 反応タンク	0~150.0 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~150.0 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~10 ml/L	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~10	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~300	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~50	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~800 g/h	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~600	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~50	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~100%	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~300	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~100%	1	○	○	○	○	○
No. 2-4 反応タンク	0~10	1	○	○	○	○	○

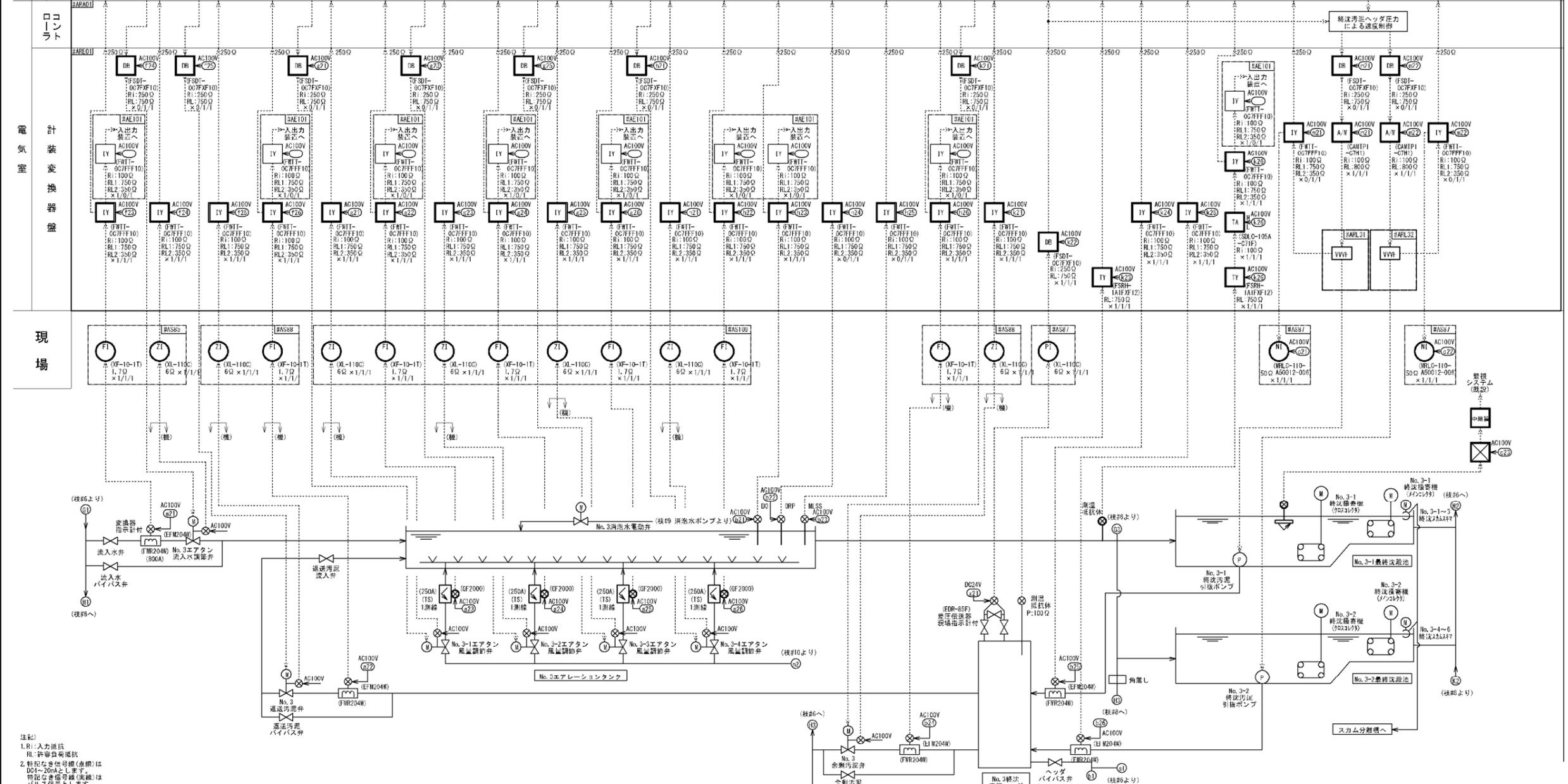
注記
 1. R: 入力抵抗
 RL: 許容負荷抵抗
 2. 特記なき場合(点検)は DC1~20mAとします。特記なき場合(検出)はパルス信号とします。
 3. 負数の記載方法は ×0/2/2
 4. *印の機器詳細は機能仕様書を参照ください。

 : 点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ⑥

札幌市下水道河川局事業推進部				7 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第1処理施設 ⑥			Scale No Scale 令和5年 6月
所長	係長	設主	製図	

ループ名称	測定範囲	数量	既設	設置	中央	表示	設定
No. 3 反応タンク流入量	0~4000 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
No. 3 流入水導管振動	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 3 逆送汚泥ポンプ	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 3 逆送汚泥ポンプ	0~1000 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
No. 3-1 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No. 3-1 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No. 3-2 反応タンク風量	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 3-2 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No. 3-3 反応タンク風量	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 3-3 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No. 3-4 反応タンク風量	0~100	1	○	○	○	○	○
No. 3-4 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○
No. 3-4 反応タンク風量	0~10	1	○	○	○	○	○
No. 3-4 反応タンク風量	-700~700 m ³ /h	0	○	○	○	○	○
No. 3 反応タンク風量	0~3000 m ³ /h	0	○	○	○	○	○
余剰汚泥量	0~100 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
余剰汚泥量	0~100	1	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~300 kPa	1	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~50 ℃	1	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~600 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~600 m ³ /h	1	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~50 ℃	1	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~100% (0~1400mm)	0	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~300 kPa	1	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~100% (0~1400mm)	0	○	○	○	○	○
終送汚泥ポンプ圧力	0~10 m	1	○	○	○	○	○



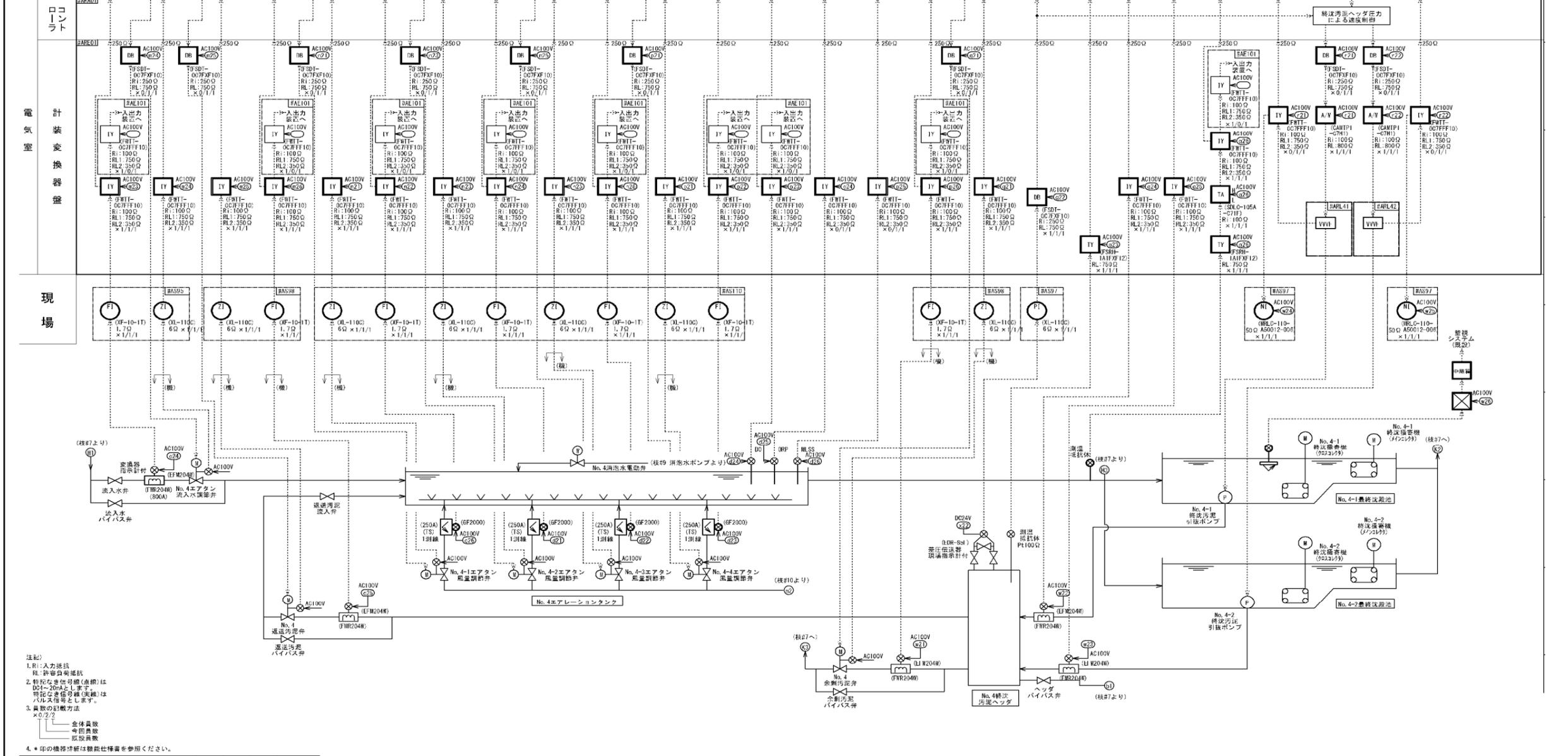
注記
 1. R: 入力抵抗
 RL: 線巻負抵抗
 2. 特記なき信号線(直線)は
 DC1~20mAとします。
 特記なき信号線(実線)は
 V/Lとします。
 3. 負数の記載方法
 ×0/2/2
 合休負数
 奇数負数
 偶数負数
 4. *印の機種詳細は機軸仕様書を参照ください。

点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ⑦

札幌市下水道河川局事業推進部				8
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第1処理施設 ⑦			15
所長	係長	設主任	製図	
Scale				No Scale
令和5年 6月				

ループ名称	測定範囲	設定	既全	帳	表示	中央	ロコ	電	現
No.4 反応タンク流入量	0~4000 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4 流入水濁り検出	0~100 %	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4 遠送汚泥ポンプ検出	0~100 %	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4 遠送汚泥	0~1000 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-1 反応タンク風量	0~100 %	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-1 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-2 反応タンク風量	0~100 %	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-2 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-3 反応タンク風量	0~100 %	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-3 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-4 反応タンク風量	0~100 %	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4-4 反応タンク風量	0~150.0 m ³ /min	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4 反応タンク風量	0~10 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4 反応タンク風量	0~700~700 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
No.4 反応タンク風量	0~3000 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
余剰汚泥量	0~100 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
余剰汚泥検出	0~100 %	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~300 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~50 °C	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~600 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~800 m ³ /h	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~50 °C	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~100% 0~140mmHg	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~300 MPa	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~100% 0~140mmHg	1	○	○	○	○	○	○	○
最終汚泥ポンプ検出	0~10 m	1	○	○	○	○	○	○	○

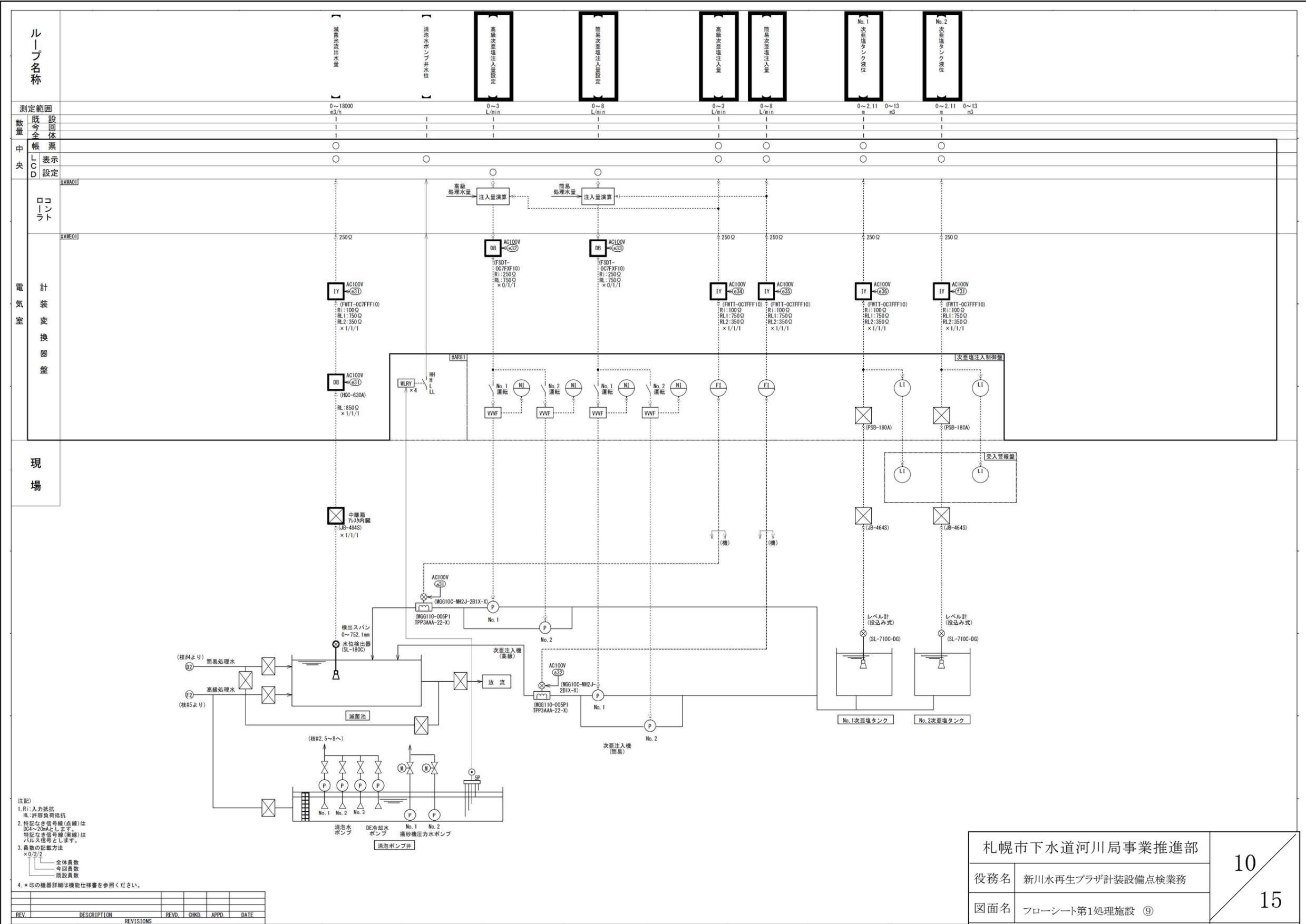


注記
 1. R: 入力抵抗
 RL: 許容負荷抵抗
 2. 特記なき場合(点検)は
 DC1~20mAとし、
 特記なき場合(検定)は
 バルブ番号とします。
 3. 負荷の記載方法
 ×□/□
 全体負荷
 瞬間負荷
 設置負荷
 4. *印の機務仕様は機務仕様書を参照ください。

： 点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ⑧

札幌市下水道河川局事業推進部				9
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第1処理施設 ⑧			15
所長	係長	設主任	製図	
Scale				No Scale
				令和5年 6月



ループ名称	減量流出水量	消泡ポンプ井水位	高級次亜塩素酸注入装置設定	簡易次亜塩素酸注入装置設定	高級次亜塩素酸注入装置	簡易次亜塩素酸注入装置	No.1 次亜塩素酸タンク液位	No.2 次亜塩素酸タンク液位
測定範囲	0~18000 m3/h		0~3 L/min	0~8 L/min	0~3 L/min	0~8 L/min	0~2.11 m	0~13 m3
数量	既設	既設	新設	新設	新設	新設	新設	新設
中央帳票	○	○	○	○	○	○	○	○
LCD表示設定	○	○	○	○	○	○	○	○
ロコラ	#AWA01							
電気室	#AWK01							
計装変換器盤								
現場								

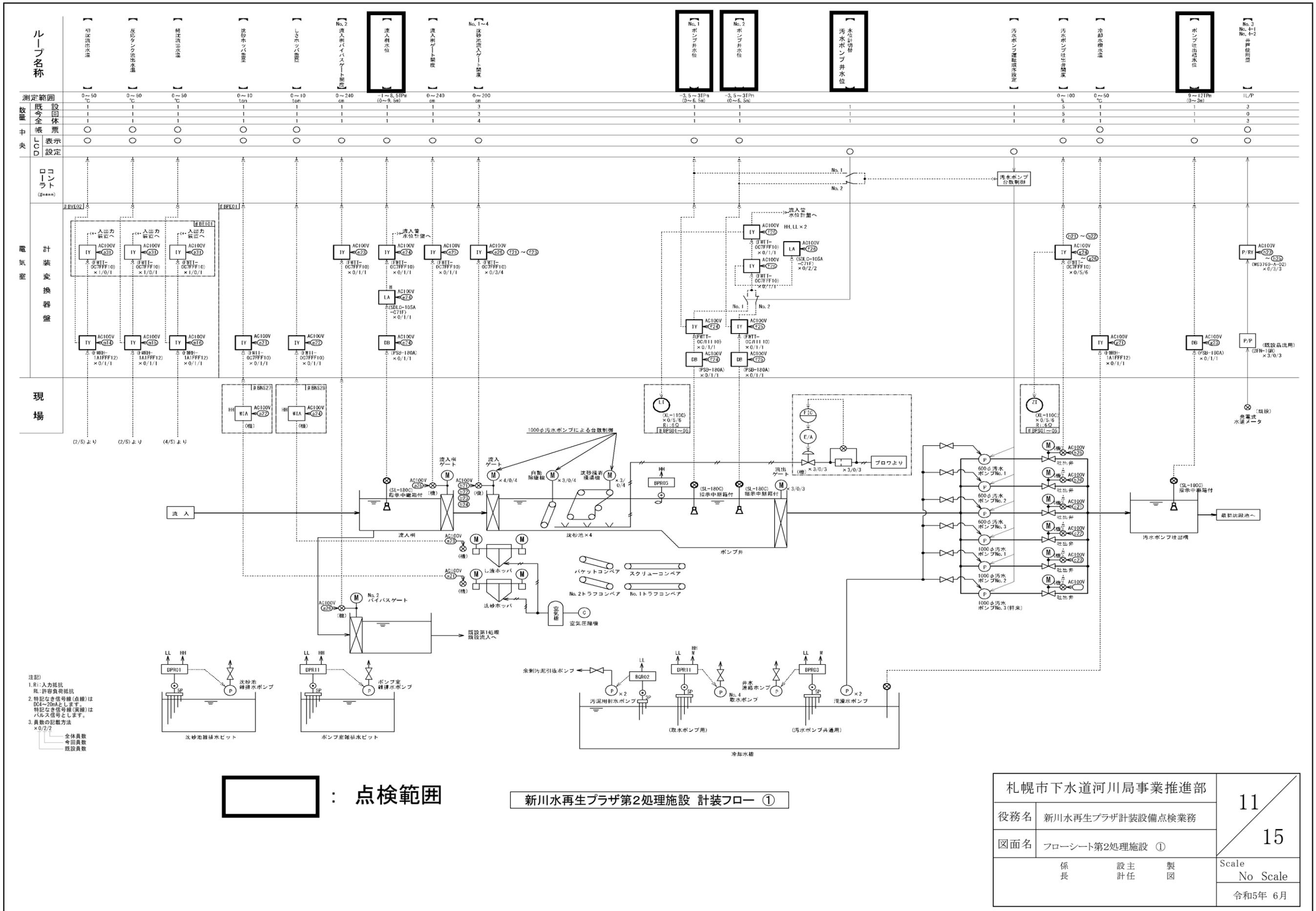
- 注記)
- R1:入力抵抗
RL:許容負荷抵抗
 - 特記なき信号線(点線)は
DC1~20mAとし、
特記なき信号線(実線)は
パルス信号とします。
 - 負数の記載方法
×0/2/2
全体負数
今回負数
既設負数
 - *印の機器詳細は機能仕様書を参照ください。

REV.	DESCRIPTION	REVISED	CHKD.	APPD.	DATE

点検範囲

新川水再生プラザ第1処理施設 計装フロー ⑨

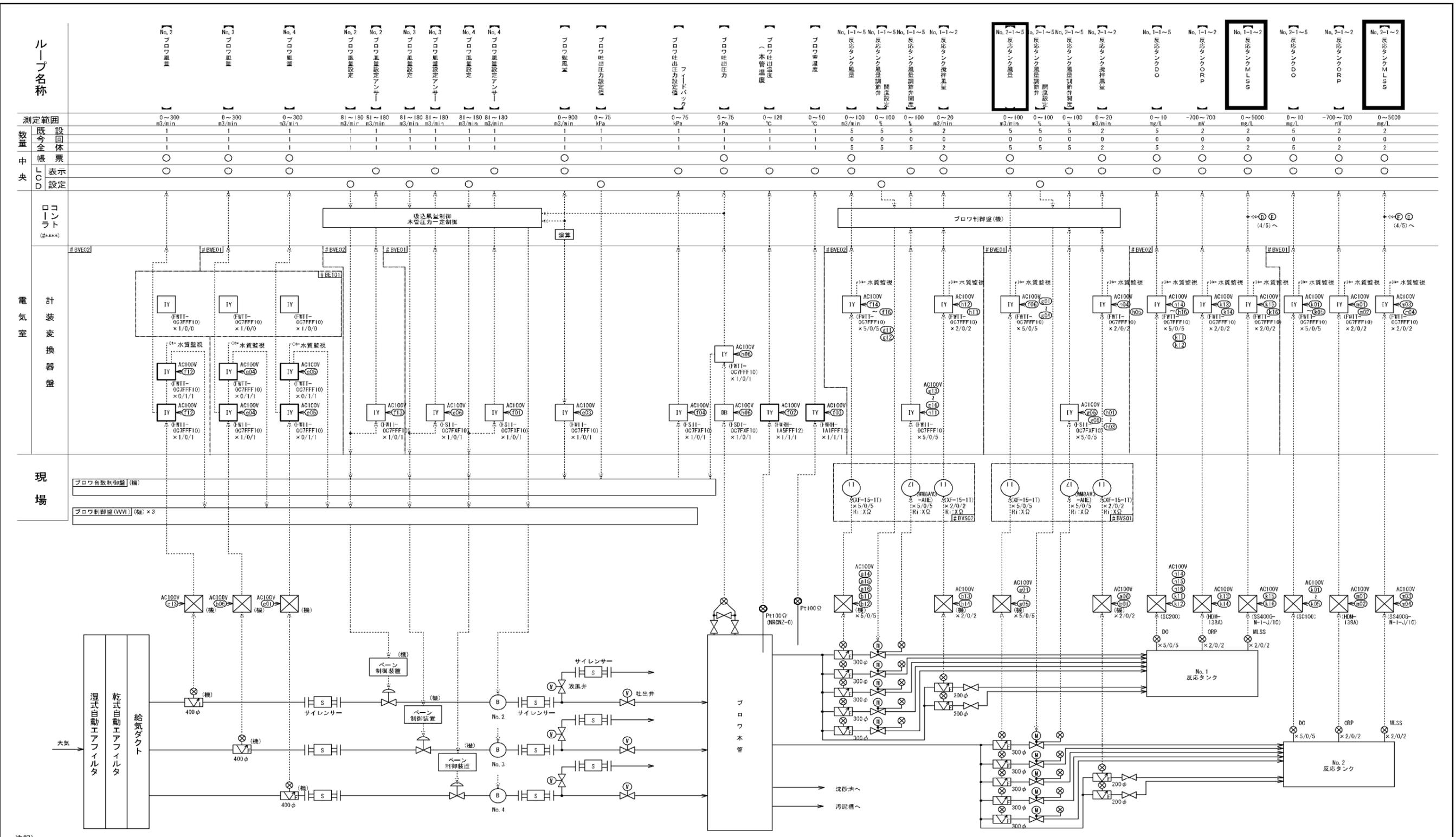
札幌市下水道河川局事業推進部				10 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第1処理施設 ⑨			Scale No Scale 令和5年 6月
所長	係長	設主 計任	製 図	



： 点検範囲

新川水再生プラザ第2処理施設 計装フロー ①

札幌市下水道河川局事業推進部			11 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務		
図面名	フローシート第2処理施設 ①		Scale No Scale 令和5年 6月
係長	設主 計任	製 図	

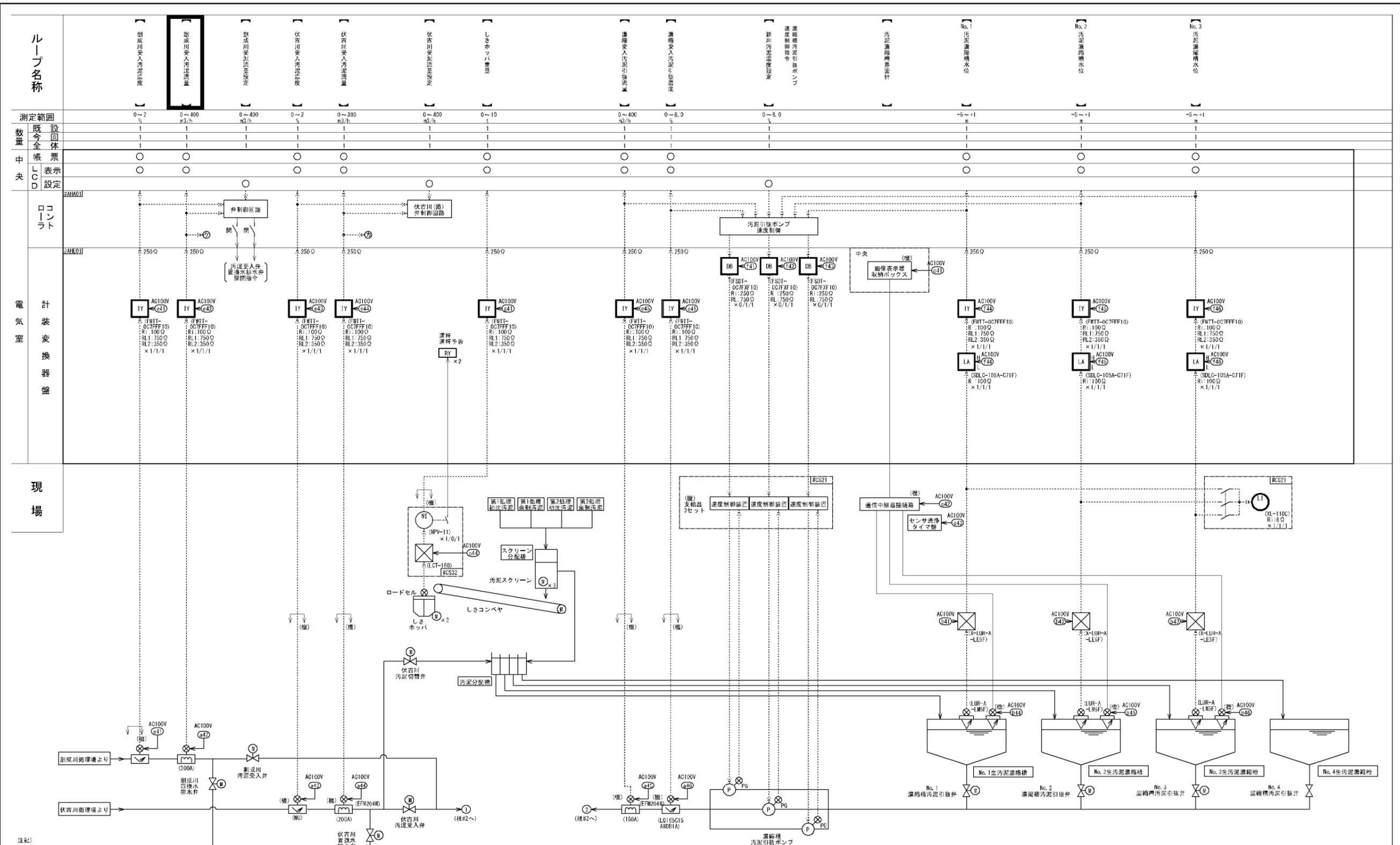


注記)
 1. Ri: 入力抵抗
 RL: 許容負荷抵抗
 2. 特記なき信号線(点線)は DC4~20mAとします。特記なき信号線(実線)はパルス信号とします。
 3. 員数の記載方法
 ×0/2/2
 全体員数
 今回員数
 既設員数

No. 2-1~2 : 点検範囲

新川水再生プラザ第2処理施設 計装フロー ②

札幌市下水道河川局事業推進部				12 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート第2処理施設 ②			Scale No Scale 令和5年 6月
所長	係長	設主 計任	製 図	

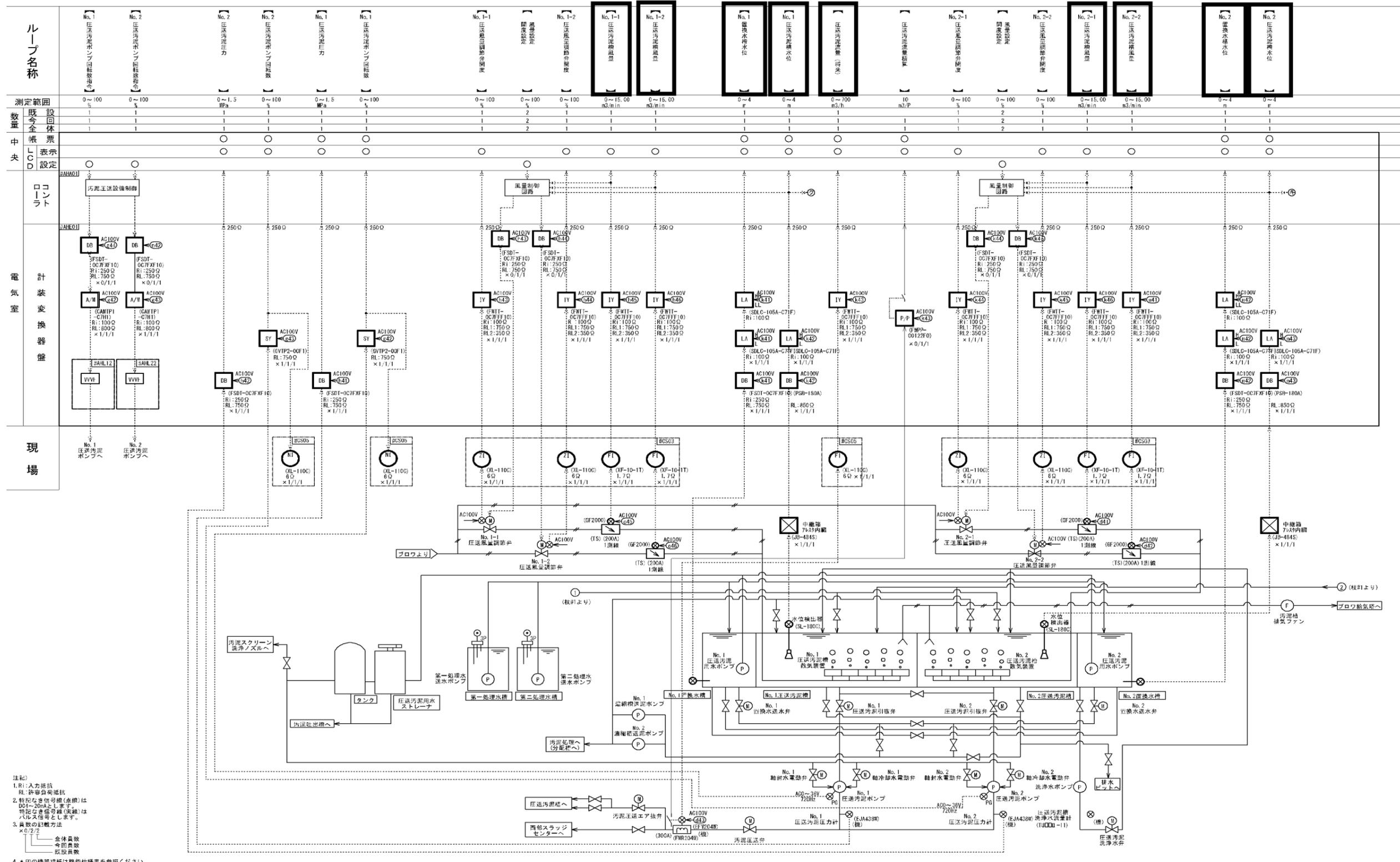


注記)
 1. R:入力抵抗
 RL:許容負荷抵抗
 2. 特記なき信号線(点線)は
 001~20mAとします。
 特記なき信号線(実線)は
 4~20mAとします。
 3. 負数の記載方法
 ×0.2/2
 全体員数
 今回員数
 取組員数
 4. *印の機器仕様は機能仕様書を参照ください。

： 点検範囲

新川水再生プラザ汚泥処理施設 計装フロー ①

札幌市下水道河川局事業推進部				13 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務			
図面名	フローシート汚泥処理施設 ①			Scale No Scale 令和5年 6月
所長	係長	設主 計任	製 図	



注記
 1. R1: 入力抵抗
 R2: 許容負荷抵抗
 2. 特記なき符号(点検)は DC1~20mAとします。特記なき符号(実線)は V/Aとします。
 3. 員数の記載方法 ×0/2/2
 〇 全員員数
 △ 今回員数
 □ 既設員数
 4. *印の機器詳細は機能仕様書を参照ください。

 : 点検範囲

新川水再生プラザ汚泥処理施設 計装フロー ②

札幌市下水道河川局事業推進部		14 15
役務名	新川水再生プラザ計装設備点検業務	
図面名	フローシート汚泥処理施設 ②	Scale No Scale 令和5年 6月
所長	係長 設主 製 図	

